

第3条 避難するか?とどまるか?
命を優先し、最善をつくす

岡崎市水害対応ガイドブック

逃げどきマップの判定フロー

実際の水害は、内水はん濫だけでとどまるとは限りません。
どのような水害となったとしても命を守ることができる行動を考えておくことが大切です。

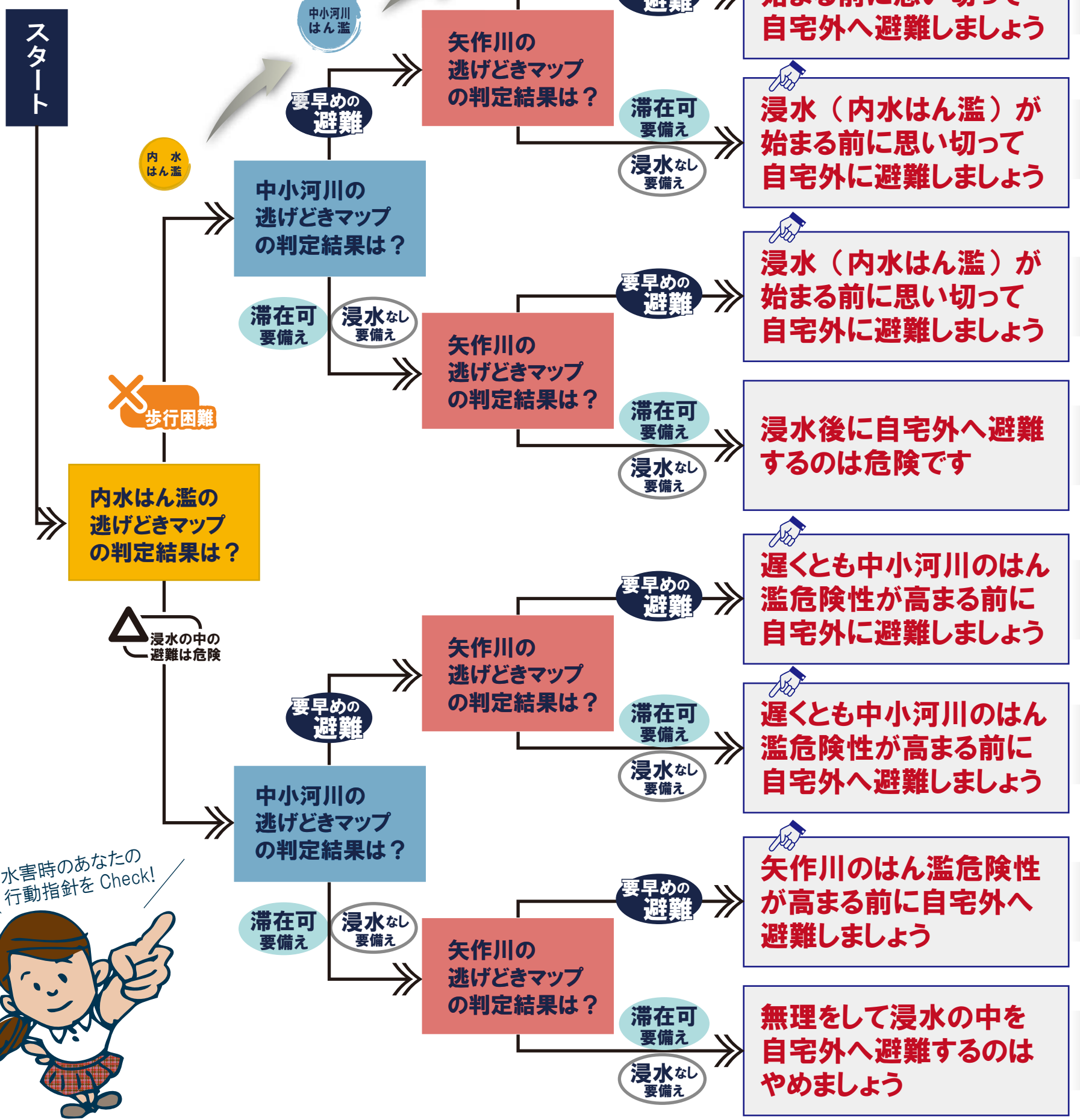
《判定結果の記入欄（該当箇所○を記入）》

内水はん濫したら	歩行困難	浸水の中の避難は危険
中小河川はん濫したら	要早めの避難	滞在可要備え
矢作川はん濫したら	要早めの避難	浸水なし要備え

step 4 実際の水害時の対応は、その場、その時の状況だけでなく、その後状況が変わった場合のことも考えておく必要があります。「スタート」から矢印に沿って進んでください。「どのような状況になったとしても、命だけは守るための行動指針」にたどりつきます。

どのような状況になったとしても、命だけは守るための

行動指針



step 5 最後に、適切な対応を判断するためにも、あなたがお住まいの地域で起こる水害の特徴を知っておきましょう。

お住まいの地域は、

内水はん濫したら	歩行困難	中小河川はん濫したら	要早めの避難	矢作川はん濫したら	要早めの避難
----------	------	------------	--------	-----------	--------

①内水はん濫だけなら自宅にとどまることが可能です。
②しかし、中小河川や矢作川はん濫する時にいざ避難しようとしても、内水はん濫の中を避難することになり、命が危険です。
③中小河川や矢作川の状況が悪化する可能性も考えて、内水はん濫が始まる前に避難するかどうかを判断してください。

お住まいの地域は、

内水はん濫したら	歩行困難	中小河川はん濫したら	要早めの避難	矢作川はん濫したら	滞在可要備え
----------	------	------------	--------	-----------	--------

①内水はん濫だけ、あるいは矢作川はん濫だけなら自宅にとどまることが可能です。
②しかし、中小河川はん濫する時にいざ避難しようとしても、内水はん濫の中を避難することになり、命が危険です。
③中小河川の状況が悪化する可能性も考えて、内水はん濫が始まる前に避難するかどうかを判断してください。

お住まいの地域は、

内水はん濫したら	歩行困難	中小河川はん濫したら	滞在可要備え	浸水なし要備え	矢作川はん濫したら	要早めの避難
----------	------	------------	--------	---------	-----------	--------

①内水はん濫だけ、あるいは中小河川はん濫だけなら自宅にとどまることが可能です。
②しかし、矢作川はん濫する時にいざ避難しようとしても、内水はん濫の中を避難することになり、命が危険です。
③矢作川の状況が悪化する可能性も考えて、内水はん濫が始まる前に避難するかどうかを判断してください。

お住まいの地域は、

内水はん濫したら	歩行困難	中小河川はん濫したら	滞在可要備え	浸水なし要備え	矢作川はん濫したら	滞在可要備え
----------	------	------------	--------	---------	-----------	--------

①内水はん濫、中小河川はん濫、矢作川はん濫のいずれであっても、自宅にとどまることが可能です。
②内水はん濫で歩行が困難となるため、浸水が始まってから無理をして自宅外避難するのは危険です。

お住まいの地域は、

内水はん濫したら	浸水の中の避難は危険	中小河川はん濫したら	要早めの避難	矢作川はん濫したら	要早めの避難
----------	------------	------------	--------	-----------	--------

①内水はん濫がひどくなる地域ではありませんが、中小河川や矢作川はん濫した場合は命が危険です。
②矢作川・中小河川のどちらが先はん濫するかはわかりません。
③矢作川もしくは中小河川はん濫危険性が高まる前に避難するかどうかを判断してください。

お住まいの地域は、

内水はん濫したら	浸水の中の避難は危険	中小河川はん濫したら	要早めの避難	矢作川はん濫したら	滞在可要備え
----------	------------	------------	--------	-----------	--------

①内水はん濫がひどくなる地域ではありませんし、矢作川はん濫だけなら自宅にとどまることが可能です。
②しかし、少しの浸水でも浸水の中を避難することには危険が伴います。
③中小河川はん濫危険性が高まる前に避難するかどうかを判断してください。

お住まいの地域は、

内水はん濫したら	浸水の中の避難は危険	中小河川はん濫したら	滞在可要備え	浸水なし要備え	矢作川はん濫したら	要早めの避難
----------	------------	------------	--------	---------	-----------	--------

①内水はん濫がひどくなる地域ではありませんし、中小河川や矢作川はん濫のいずれであっても自宅にとどまることが可能です。
②しかし、少しの浸水でも浸水の中を避難することには危険が伴います。
③無理をして浸水の中を自宅外へ避難するのはやめて、いざというときに自宅で過ごせるよう日ごろから備えましょう。